

# 令和6年度 当初予算案について

市民と創る『安心・安全なまち』

令和6年2月15日

羽 島 市

# 予算編成に当たっての基本的な考え方等

1

## 令和6年度 市政運営方針

### 市政運営のキーワード

### 市民と創る『安心・安全なまち』

令和5年度は、物価高騰の影響による市民や事業者の経済的負担の軽減を図るため、給食費の負担軽減や医療、福祉、子育て施設等に対する支援を行った。また、ゼロカーボンシティ実現に向けて、公共施設の照明設備LED化を推進するとともに、北部学校給食センター、図書館及び市営斎場において太陽光発電設備の整備を進めた。旧庁舎については、旧本庁舎のデジタルアーカイブの整備を進めるとともに、解体工事の着手に向けて業務を進めた。このほか、校内適応指導教室「のぞみ」を開室し、不登校児童生徒への支援強化を図るなど、現下の課題解決に着実に取り組んだ年となった。

令和6年度は、引き続き、正確な情報発信に基づく市政を進めるとともに、「選択と集中」の理念で真に必要な事業に財源を重点的に配分する。特に、「こども・子育て」の分野において、新たな施策を展開するほか、「防災・減災対策」として消防・防災力の強化を図る。また、「ゼロカーボンシティ実現に向けた取組」を推進するほか、旧庁舎解体事業を進める。加えて、行政DX等の分野でも事業構築を図り、社会情勢も踏まえて施策を推進するとともに、市制施行70周年という節目を捉え、記念事業を展開する。

# 予算編成に当たっての基本的な考え方等

## 2 予算編成に当たっての基本的な考え方

### ① 「こども・子育て政策」「防災・減災対策」「GX」「DX」等への重点投資

社会情勢の変化に対応し、安心・安全なまちの実現に向けて、「こども・子育て政策」「防災・減災対策」「GX」「DX」等を重点的に推進する。

### ② 選択と集中に基づく「財政安定化対策」を踏まえた予算編成

重要課題に着実に対応するとともに、選択と集中に基づく「財政安定化対策」の実行により、歳入確保・歳出抑制を実施する。

### ③ 目標年次を迎える「羽島市第六次総合計画」等に沿った取組推進

羽島市まちづくり基本条例の理念である「市民を主体としたまちづくり」に基づき、将来都市像「心安らく 幸せ実感都市 はしま」の実現のため、社会情勢も踏まえた施策を展開する。

### ④ 市制施行70周年記念事業の展開

市制施行70周年という節目を捉えて記念事業を展開し、市民参加による交流の深化を図るとともに、市の魅力を広く発信する。

# 予算編成に当たっての基本的な考え方等

## 3 SDGs（持続可能な開発目標）の推進

今後、少子化・高齢化、人口減少が進む中で、持続可能なまちづくりを円滑に進めるため、多様化・複雑化する行政課題に対して、あらゆる施策を相互に連携させて対応する。

国際的な指針として、国連サミットで2015年9月に採択されたSDGs(持続可能な開発目標)は、あらゆる分野を網羅し、市の施策にも密接に関わっており、市政においても早期に取り組むことが重要であると考え、SDGsの推進を意識した予算編成を実施した。

### SDGs

「Sustainable Development Goals」の略で、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である。

持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っており、発展途上国のみならず、先進国も取り組む必要があるもの。

### ■ SDGsのロゴ(17のゴール)



### ■ SDGs8つの優先課題

- あらゆる人々の活躍の推進
- 健康・長寿の達成
- 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション
- 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備
- 省・再生可能エネルギー、気候変動対策、循環型社会
- 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全
- 平和と安全・安心社会の実現
- SDGs実施推進の体制と手段